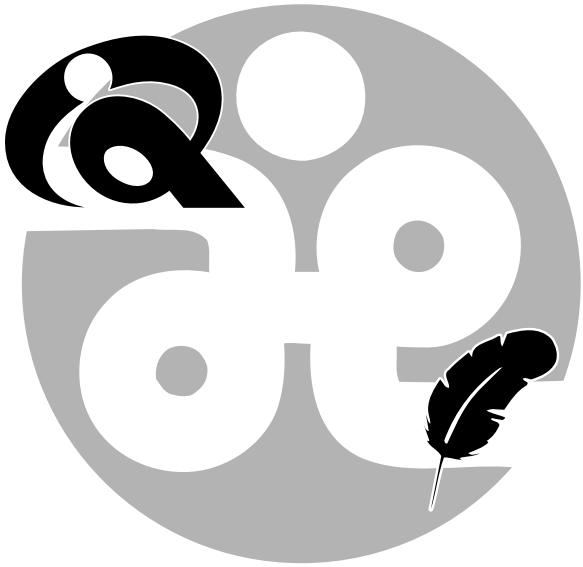
第 18 回

松阪市社会福祉大会

と　き　　令和４年１２月１１日

ところ　　ハートフルみくも　スポーツ文化センター



松　　阪　　市

主　催　　社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

松 阪 市 共 同 募 金 委 員 会

目　　次

◇　大会順序 ---------- Ｐ１

◇　被表彰者名簿

１　松阪市長表彰・感謝 ---------- Ｐ３

(1) 市長特別表彰（２５年）
民生委員児童委員、保護司、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

(2) 市長表彰（２０年）
自治会長、民生委員児童委員、保護司として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

(3) 市長感謝（１５年）
民生委員児童委員、保護司、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

２　松阪市社会福祉協議会長表彰・感謝 ---------- Ｐ５

(1) 社協会長表彰（１０年）
自治会長、民生委員児童委員、保護司、社会福祉施設職員、相談員等、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

(2) 社協会長特別感謝
社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

(3) 社協会長感謝（５年）
在宅介護者として、多年にわたり家族の献身的な介護に努められている方
社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

３　松阪市共同募金委員会長感謝 ---------- Ｐ７

(1) 共募会長感謝
共同募金功労者、共同募金功労団体地区として、共同募金運動の推進に貢献し、功績顕著な方

◇　大会宣言（案） ---------- Ｐ８

◇　第２部 記念講演 ---------- Ｐ９

大　会　順　序

第 1 部　　式　　典　　10：00

1　開会のことば
2　国 歌 斉 唱
3　主催者あいさつ
　・松阪市長
4　社会福祉功労者及び団体の顕彰
◇　松阪市長表彰・感謝
　・特 別 表 彰
　・表　　彰
　・感　　謝
◇　松阪市社会福祉協議会長表彰・感謝
　・表　　彰
　・特 別 感 謝
　・感　　謝
◇　松阪市共同募金委員会長表彰・感謝
　・感　　謝
5　来 賓 祝 辞
6　大会宣言の採択
7　閉会のことば

第 2 部　　記 念 講 演　　11：20

演　題　『地域に財（福祉）をもたらす人（心）づくり』
講　師　　松葉　健司 さん
（次世代リーダー育成会社　Human Freeman　代表）

講 演 終 了　　12：30

被 表 彰 者 名 簿

◇　松阪市長表彰・感謝

◇　松阪市社会福祉協議会長表彰・感謝

◇　松阪市共同募金委員会長感謝

1　松阪市長表彰・感謝

⑴　市長特別表彰（25年）〔２名・４団体〕

・民生委員児童委員、保護司、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　　分	氏名・団体名	住　　所
1	保　護　司	柳　谷　尚　美	京町
2	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	リサイクルグループ「コスモス」	五反田町
3	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	防災ボランティアネットワーク松阪	笹川町
4	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	NPO法人　エ　ー　ル　の　会	鎌田町
5	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	手話サークル　た　ん　ぽ　ぽ	伊勢市
6	社会福祉事業共助者（一日里親）	延　與　俊　二	上川町

（順不同、敬称略）

⑵　市長表彰（20年）〔12名・３団体〕

・自治会長、民生委員児童委員、保護司として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　　分	氏　　名	住　　所
1	自　治　会　長	松　田　俊　助	垣鼻町
2	自　治　会　長	赤　羽　　隆	垣鼻町
3	民生委員・児童委員	山　川　良　樹	京町
4	民生委員・児童委員	中　川　長　子	南町
5	民生委員・児童委員	太　田　　綠	東町
6	民生委員・児童委員	山　本　さ　な	西之庄町
7	民生委員・児童委員	西　川　賢　子	船江町
8	民生委員・児童委員	八　田　重　次	猟師町
9	民生委員・児童委員	徳　倉　元　修	八重田町
10	民生委員・児童委員	堤　　康　雄	大石町
11	民生委員・児童委員	中　村　　充	飯高町
12	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	松阪市食生活改善推進連絡協議会嬉野グループ	嬉野津屋城町
13	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	ユニバーサルデザイン「夢現」	岩内町
14	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	松阪更生保護女性の会	伊勢場町
15	相　談　員　等	大　戸　房　子	鎌田町

（順不同、敬称略）

⑶　市長感謝（15年）〔６名・５団体〕

・民生委員児童委員、保護司、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　分	氏名・団体名	住　所
1	自治会長	浅井重久	西黒部町
2	自治会長	刀根雅人	猟師町
3	自治会長	渡邊幸香	下村町
4	保護司	山川隆志	鎌田町
5	保護司	大門公子	駅部田町
6	保護司	森　弘人	上川町
7	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	手話サークル　ビギナー	久保町
8	社会福祉事業共助者（寄付）	えんの会	殿町
9	社会福祉事業共助者（寄付）	宗教法人　真如苑	内五曲町
10	社会福祉事業共助者（寄付）	株式会社　オーミヤ建設 代表取締役　西岡英之	中央町
11	社会福祉事業共助者（寄付）	てらだ鍼灸整骨院	駅部田町

（順不同、敬称略）

2　松阪市社会福祉協議会長表彰・感謝

⑴　社協会長表彰（10年）〔11名・３団体〕

・自治会長、民生委員児童委員、保護司、社会福祉施設職員、相談員等、社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　　分	氏名・団体名	住　　所
1	自　治　会　長	冨　田　友　和	白粉町
2	自　治　会　長	澤　田　宗　範	田村町
3	自　治　会　長	西　口　秀　美	山室町
4	自　治　会　長	宮　崎　　紀	春日町
5	民生委員・児童委員	山　岸　経　子	大黒田町
6	民生委員・児童委員	丸　山　うほる	川井町
7	保　　護　　司	竹　林　文　平	広瀬町
8	保　　護　　司	中　村　豊　子	飯南町
9	保　　護　　司	結　野　美重子	高木町
10	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	飯高町傾聴ボランティア　耳順会	飯高町
11	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	手話サークル　なでしこ	四日市市
12	社会福祉事業共助者（ボランティア団体）	松阪三珍花保存会	宝塚町
13	社会福祉事業共助者（一日里親）	市　野　典　子	大口町
14	相　談　員　等	村　田　　裕	久保町

（順不同、敬称略）

⑵　社協会長特別感謝〔３団体〕

・社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　　分	氏名・団体名	住　　所
1	社会福祉事業共助者（寄　　付）	つばさボランティア	小津町
2	社会福祉事業共助者（寄　　付）	松阪市手をつなぐ親の会飯高支部	飯高町
3	社会福祉事業共助者（寄　　付）	東海労務経営管理センター	郷津町

（順不同、敬称略）

⑶　社協会長感謝

・在宅介護者として、多年にわたり家族の献身的な介護に努められている方〔6名〕

No.	区　　分	氏　　名	住　　所
1	在宅介護者	坂本松代	嬉野津屋城町
2	在宅介護者	坂下早苗	荒木町
3	在宅介護者	安保智美	笠松町
4	在宅介護者	長野知寿子	大河内町
5	在宅介護者	髙杉知子	大黒田町
6	在宅介護者	本多孝子	嬉野中川町

（順不同、敬称略）

・社会福祉事業共助者として、社会福祉事業の推進に貢献し、功績顕著な方〔1名・8団体〕

No.	区　　分	氏名・団体名	住　　所
1	社会福祉事業共助者（寄付）	あしながおじさんの会	嬉野島田町
2	社会福祉事業共助者（寄付）	ユニー株式会社アピタ松阪三雲店	市場庄町
3	社会福祉事業共助者（寄付）	森口守	飯高町
4	社会福祉事業共助者	株式会社西村組	飯高町
5	社会福祉事業共助者	株式会社時田建築企画	西町
6	社会福祉事業共助者	株式会社濱口農園	本町
7	社会福祉事業共助者	株式会社中村環境	飯高町
8	社会福祉事業共助者	岡三証券株式会社松阪支店	中町
9	社会福祉事業共助者	国際セーフティ株式会社三重支店	津市栄町

（順不同、敬称略）

3　松阪市共同募金委員会長感謝

⑴　共募会長感謝〔２名・10団体〕

・共同募金功労者、共同募金功労団体地区として、共同募金運動の推進に貢献し、功績顕著な方

No.	区　分	氏名・団体名	住　所
1	共同募金功労者	中　山　清　治	六呂木町
2	共同募金功労者	中　村　菊　美	飯高町
3	共同募金功労団体・地区	みえなか農業協同組合	豊原町
4	共同募金功労団体・地区	松阪市立射和小学校	射和町
5	共同募金功労団体・地区	松阪市立松江小学校	川井町
6	共同募金功労団体・地区	松阪市立米ノ庄小学校	市場庄町
7	共同募金功労団体・地区	松阪市立松ヶ崎小学校	松崎浦町
8	共同募金功労団体・地区	松阪市立中原小学校	嬉野田村町
9	共同募金功労団体・地区	松阪市立朝見小学校	大宮田町
10	共同募金功労団体・地区	松阪市立東部中学校	魚見町
11	共同募金功労団体・地区	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	殿町
12	共同募金功労団体・地区	焼肉の刻	清生町

（順不同、敬称略）

大　会　宣　言（案）

新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちは日常生活や社会経済活動が制限され、私たちを取り巻く社会環境や地域における生活環境は大きな影響を受けてきました。

このような中、社会的孤立、生活困窮、虐待、ひきこもり、８０５０問題、ヤングケアラーなど、世帯が抱える課題も複雑化・複合化し、従来の福祉制度では対応しきれない世帯が増えています。

これまでも地域共生社会の実現に向け、私たちは福祉関係者や地域とともに支え合い助け合ってきましたが、複雑化、複合化した課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためには、今まで以上に地域の絆、人と人とのつながりが重要であり、その仕組みづくりである包括的な支援体制の整備が求められています。

私たちは、地域と地域に暮らす人々、福祉関係者が互いに手を携えて創意工夫し、「地域の絆と支援の輪でくらしを支える安心のまち」実現のため、これらの課題に向き合い一丸となって取り組むことをここに宣言します。

令和４年１２月１１日

第18回　松阪市社会福祉大会

第２部　記 念 講 演



講 師　　松葉　健司　さん

次世代リーダー育成会社
Human Freeman 代表

演 題　　『 地域に財(福祉)をもたらす
人(心)づくり 』

23年間、三重県の県立高校二校で野球部の監督を務める。選手が集まらない、練習する時間がない、場所がない、道具がない・・・多くの指導者に「甲子園出場は絶対に無理」と言われた二校の県立高校の野球部を創部以来初の甲子園出場へと導く。

限られた時間と環境、そして“未来の人財”となる子どもたちの能力を如何に発揮させるのか？

教員時代には、そのユニークな指導法と、教育者としての想いや、在り方を学ぶため、県内外問わず業界を超えた沢山の指導者や経営者がグラウンドを訪れる。また、その指導法や人としての考え方などを内容とした講演会の講師を務める。そして、2017年3月、人財を育成することによって社会を変えるため、そして多くの教え子達に「トライする大人の背中」を見せるため、教職員を退職し、2017年4月、27年間の自身の教員生活で確立した人間の本質的能力を開花・発揮させる人財育成法を基に、「人財を創り出す人財を創る」をコンセプトとした、人財育成会社Human Freemanを設立。豊かな人財を育成することで社会に貢献し、子どもたちの笑顔あふれる未来社会の創造をビジョンとする。

＜略歴＞
1967年三重県松阪市生まれ、三重県立松阪高等学校 普通科、日本体育大学 体育学部体育学科卒、三重県立川越高校勤務（1990/4～1994/3)、三重県立久居農林高等学校勤務（1994/4～2006/3）2002年野球部監督として全国高校野球選手権大会初出場、三重県立松阪高等学校勤務（2006/4～2017/3）2012年野球部監督として全国高校野球選手権大会初出場、2017年3月教職員を退職、2017年4月 Human Freemanを設立

＜著書＞
2013年「フライト・ゲーム～高校生が自分と向き合うための18の方法～」
2016年「魔法のランプ～幸せな人生を選択する方法～」（いずれもライティング株式会社より出版）
2018年「超集中で人は変わる～弱者を甲子園に導いたリーダーの能力を伸ばす最高の方法～」
（ベースボールマガジン社より出版）

第18回

松阪市社会福祉大会

今だから みんなで助け合う 地域のふくし



日時 令和4年 **12月11日** (日) 10：00～

場所 **ハートフルみくも**
（松阪市曽原町 2678）



入場無料

どなたでもご参加いただけます
手話通訳・要約筆記付



◆式典 （10:00～）

社会福祉功労者及び団体の顕彰

◆松阪市長表彰・感謝
◆松阪市社会福祉協議会長表彰・感謝
◆松阪市共同募金委員会長感謝

大会宣言

◆記念講演 （11:20～12:30）

『地域に財（福祉）をもたらす人（心）づくり』

■講師 松葉（まつば） 健司（たけし）さん

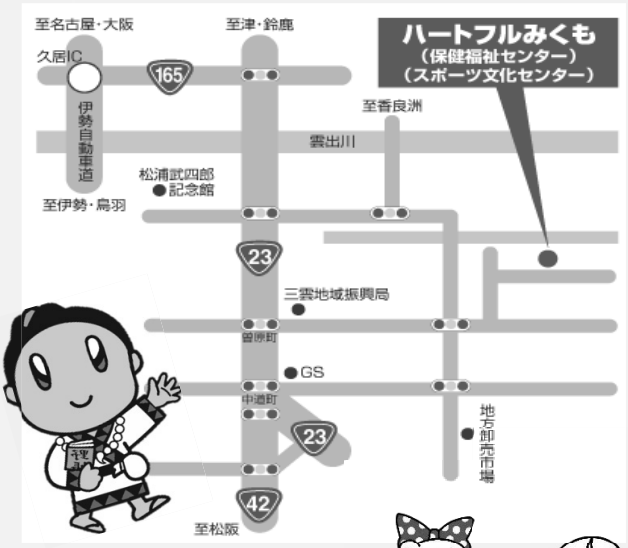
（次世代リーダー育成会社 Human Freeman 代表）

【プロフィール】

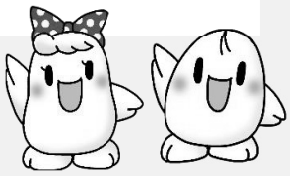
1967 年三重県松阪市生まれ

23 年間、三重県の県立高校二校で野球部の監督を務める。2017 年教職員を退職し、「人財を創り出す人財を創る」をコンセプトとした、人財育成会社Human Freemanを設立。豊かな人財を育成することで社会に貢献し、子どもたちの笑顔あふれる未来社会の創造をビジョンとする。





託児ルームあります



◆オリジナルショップ一覧

事業所名	内容
ぱんカンぱん	災害備蓄用パン
つちのこ	腐葉土・竹パウダー・レモングラスハーブティー
工房やまの風	手漉き和紙・はがき・押し花カレンダー（2 種）など
でんでん	メモ帳・包みボタン・松ぼっくりマグネット・包みボタンヘアゴム・ビーズブレスレットなど
夢風船	バッグ・雑貨
そらいろ	雑貨・野菜



■主催：松阪市・松阪市社会福祉協議会・松阪市共同募金委員会 ■協力：松阪市ボランティア連絡協議会
■お問い合わせ：松阪市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課 TEL 0598-30-5690
※この事業は皆様からご賛同いただきました社会福祉協議会会費と赤い羽根共同募金を活用しています